

国道 49 号桑野四丁目交差点改良による整備効果
～ 交通事故につながる危険要因が減少 ～

平成 22 年 2 月 24 日供用の、交差点改良によるこれまでの整備効果がまとまりましたのでお知らせいたします。

右折レーンの設置により、直進車両のスムーズな走行が可能となり、安全が向上しました。

◆右折待車両により、車線変更する直進車両が、55 台ありましたが、右折レーンの設置により 0 台に減少しました。

◆右折待車両により、直進が出来なかった車両等の無理な交差点進入が 44 台ありましたが、右折レーンの設置により 0 台に減少しました。

◆供用から現在まで（5 ヶ月間）、死傷事故は確認されていません。

尚、今後とも交通事故の発生状況について確認していきます。

◆本交差点では、「追突事故」「出会頭事故」「右折時事故」などの死傷事故が、平成 17 年から平成 20 年の 4 年間で 16 件発生していました。

◆本交差点での交差点改良の内容は、「右折レーンの設置（上・下線）」及び「右折青矢印信号の設置」です。

＜＜発表記者會：郡山記者クラブ＞＞

【問い合わせ先】

国土交通省	東北地方整備局	郡山国道事務所
	交通対策課長	武田 恒弘
		電話：024-946-0333
	郡山維持出張所長	森 日吉
		電話：024-932-4486

国道 49 号桑野四丁目交差点右折レーン設置による交通流の変化

右折待ち車両の回避や無理な交差点進入による追突・右折・出合頭事故が発生

- ・国道 49 号桑野四丁目交差点は、右折レーンが無く、右折待ちの影響などによる追突事故や、無理な交差点進入等による右折時事故、出合頭事故などが、**4ヶ年で計 16 件発生（年間約 4 件）**。

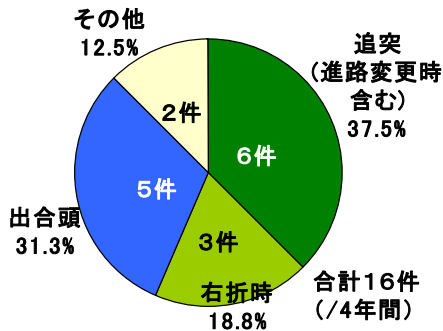


図-1 国道 49 号桑野四丁目交差点の事故発生状況 (H17~20)



図-2 国道 49 号桑野四丁目交差点の位置図

右折レーンの設置、右折青矢信号の設置

- ・交通事故発生状況を踏まえ、当該交差点に進入する“右折車両と直進車両を分離”、“交差点内を通行する交通の整流化”、右折車が安心して通行できるよう“右折機会の確保”等を狙いとして、**『右折レーンの設置 (L=30m)』・『右折青矢信号の設置』**を実施 (平成 22 年 2 月 24 日開通)。

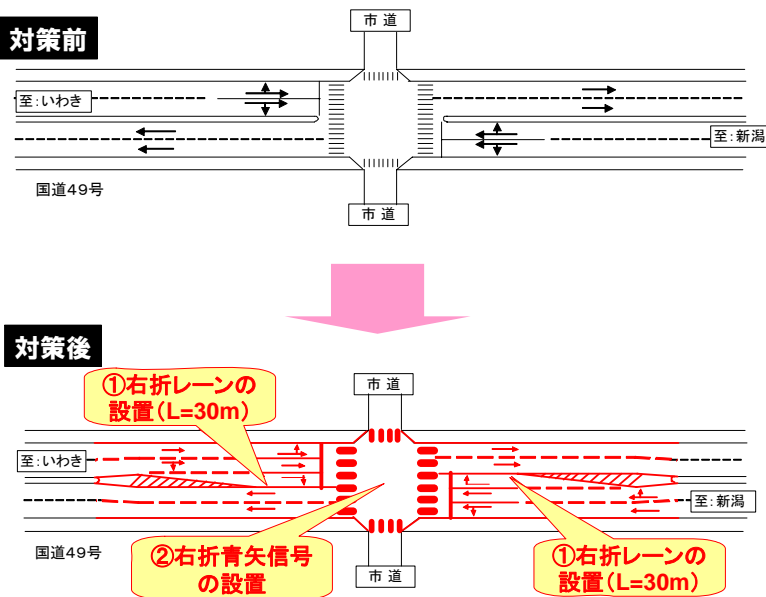


図-3 桑野四丁目交差点での実施対策の概要



対策実施による交通流の変化について

・対策実施による交通流の変化について、**以下の3項目**について、ビデオ分析を実施。

表-1 交通流ビデオ観測結果の分析項目

事故類型	事故発生位置	事故防止課題	実施対策	交通流改善効果把握のためのビデオ読み取り分析項目
追突 (進路変更時含む)	交差点流入部	右折車と直進車の分離	→①右折レーンの設置 (L=30m) →②右折青矢信号の設置	A. 右折待車両の影響による、後続車両の車線変更台数
右折時	交差点内	右折機会の確保		B. 右折車両の無理な交差点進入台数
出合頭	交差点内	本線と従道路交通との衝突危険性の減少		C. 直進車両の無理な交差点進入台数

【調査概要】 整備前：平成 21 年 10 月 7 日（水）7～9 時、整備後：平成 22 年 3 月 3 日（水）7～9 時

A. 右折待車両の影響による、後続車両の車線変更台数が減少

・右折レーンの設置により、右折待ち車両の影響で無理な車線変更を行う後続車両が 55 台から 0 台に減少。

追突事故発生の危険性が低下

【右折待車両の影響による後続車両の車線変更台数】

	①右折により後続直進車へ影響を与えた車両	②①の影響による車線変更	備考) ①により平均約8秒間、後続直進車は停止させられており、①<②台数となっている
整備前	43台	55台	
整備後	0台	0台	



注) 後続車両の車線変更による追突事故は上り 4 件、下り 1 件発生しているため、上りの交通流を分析。

B. 右折車両の無理な交差点進入台数が減少

・右折レーンおよび青矢信号の設置により、無理な交差点進入を行った右折車両が約 2 割減少。

右折時事故発生の危険性が低下

【右折車両の無理な交差点進入台数】

	新潟→いわき方面	いわき→新潟方面	合計
整備前	13台	6台	19台(1.00)
整備後	12台	4台	16台(0.84)

注) 国道 4 9 号通行車両について分析



C. 直進車両の無理な交差点進入台数が減少

・右折レーンおよび青矢信号の設置により、無理な交差点進入を行った直進車両が 44 台から 0 台に減少。

出合頭・右折時事故発生の危険性が低下

【直進車両の無理な交差点進入台数】

	新潟→いわき方面	いわき→新潟方面	合計
整備前	23台	21台	44台
整備後	0台	0台	0台

注) 国道 4 9 号通行車両について分析

